

東北関東大震災に伴う緊急災害対策本部の設置
及び対応の方向について（第1次報告）

（社）日本栄養士会

平成23年3月11日に発生した東北関東大震災（東日本大震災）に伴い、（社）日本栄養士会に緊急災害対策本部（本部長：中村丁次会長）を設置し、対応していくこととしましたので、お知らせします。

現在、対応・または検討を進めている事項は以下の通りです。

今後実際の対応に向けて、皆様に具体的なお願いをさせていただくことになるかと思いますので、準備等をお願いいたします。

なお、本報告については現段階での経過ですので、諸般の状況により変更等があることをご承知置きください。

1 緊急災害対策本部の設置

中村会長を本部長に、常任理事で構成。組織、業務分担が決まり次第、その指示のもとに理事（在京、在阪）も活動する。

日本栄養士会雑誌4月号に会長からのメッセージ掲載

2 義援金・寄付金の募集

義援金及び被災地支援活動のための寄付を募集する。

口座はゆうちょ銀行とする予定。手数料は本会負担。（手数料無料の措置については公益法人以外では認められないとのこと）

寄付金控除用の証明発行手続きについて精査中。

口座番号は、現在調整中。決まり次第連絡。

募金募集については、本日中をめぐりにホームページにアップするとともに、栄養士会雑誌4月号（4月上旬発送予定）でも周知。振込用紙を印刷同封する方向で検討中。

3 物的支援

食料、水等の支援については国（農水省）で一本化しているとのこと。

一般的栄養補助食品等は健康・栄養食品協会が手配済み。

特殊食品について、賛助会員に対して協力依頼。提供の可否、提供可能食品及び依頼方法等の回答を得ている。

配送方法等が課題。

4 人的支援

人的支援の要請に対応する旨を厚労省に報告。

具体的な派遣システムを検討中。

- ・募集...都道府県栄養士会において人的情報を集約し日栄に報告いただく。

様式は別途定めて送付。

- ・時期・期間・人数等...要望をもとに決定。
- ・携行物品...母子、高齢者、一般(下痢・便秘等)衛生管理用リーフレット、特殊食品、活動期間中の飲食物、その他
- ・ユニフォーム(日本栄養士会名入りジャンパー)、名札(職種)の支給
- ・派遣依頼文書の作成および旅費負担
- ・災害時ボランティア保険の検討

課題...現地までの交通手段、活動拠点、現地での移動手段の確保等

5 給食施設への支援

被災県及び周辺の給食施設(病院、福祉施設等)に対する支援として、相談窓口を設置。

想定させる相談内容と回答についての情報収集。

相談対応者の選定

その他詳細を検討

6 その他

リーフレットの作成については日本健康・栄養研究所と連携(予定)